

赤崎地区小地域福祉活動計画（案）

平成23年度 ～ 平成27年度



思いやりの気持ち AC ジャパン

““ころ”” は、だれにも見えないけれど

““ころづかい”” は、見える

““思い”” は、見えないけれど

““思いやり”” は、だれにでも見える

宮澤章二さんの詩「行為の意味」

おばあさん 『ありがとう』

あたたかいころも、やさしい思いも

おこないになって、はじめて見える。

その気持ちをカタチに。 — AC ジャパン —

赤崎地区社会福祉協議会

1. 赤崎地区小地域福祉活動計画の意義

これからの地域福祉活動は、少子化に加え超高齢社会を前提とした取り組みとしなければいけない。従って、今後の身近な(小地域)地域福祉活動計画を策定する際には、行政だけを頼りにするのではなく、地域住民同士が“支えあい”“助け合える”仕組みづくりを念頭に置いた事業計画を構築する必要がある。

地区社協としての年度事業活動内容も、『地域福祉活動計画』(倉敷市社協 地域福祉活動計画策定委員会 発行)に基づき、従来より一層福祉活動へシフトし、楽しく安心して暮せる町づくりを目指すものにしたい。

最終的には、住民一人ひとりが笑顔で挨拶し合ったり、困っている人が居れば、⁴⁶見て見ぬ振りをすることなく⁴⁷声を掛け合ったり、お互いに助け合うことが日常茶飯事に出来ている町、また、『何をして貰うかではなく、何をしてあげられるか』精神を一人でも多くの人が思える町づくりを目指す福祉活動計画とする。

● 地域福祉活動計画(倉敷市)で取り上げた福祉課題

(倉敷市社協 地域福祉活動計画策定委員会 発行 『地域福祉活動計画』より抜粋)

- ① 何でも相談・話し合いの出来る場づくりを進めることで、課題解決が図れないだろうか？
- ② 住民同士の支えあい・たすけあい交流活動により、課題解決が図れないだろうか？
- ③ 学びあい・情報共有することにより、課題解決が図れないだろうか？
- ④ 地域住民、関係機関・団体、行政との連携、協働による住民主体の福祉活動を支援することで、課題解決を図れないだろうか？

これら4つの課題に着目することにより、体系的に福祉課題を整理し、現在の住民福祉活動や地区社協で実施している事業等を総括し、改善すべき点、新たに取り組むべき点等を、当地区小地域福祉活動計画に実施事業項目として織り込む。

2. 赤崎地区小地域福祉活動の取り組み

(1) 基本理念

上記項目で触れたように、住人同士が⁴⁸思いやりの気持ち⁴⁹を持って日常の暮らしが出来るまちづくりを目指す。

基本理念としては、倉敷市が掲げる“基本理念”の小地域版として、

⁴⁶“和気あいあいの赤崎まちづくり”⁴⁹
＝ みんなで話しあい、学びあい、支えあい ＝

とする。

(2) 基本方針と重点目標

(倉敷市社協 地域福祉活動計画策定委員会 発行 『地域福祉活動計画』より抜粋)

【基本理念】

- ① 地区において、なんでも相談でき、話し合いのできる場をつくろう！
- ② 地区での支えあい、たすけあい、交流活動を広めよう！
- ③ 地区での学びあい、情報の共有を図ろう！
- ④ 地区社協と福祉団体、専門機関(高齢者支援センター等)の協働による住民福祉活動を推進しよう！

【重点目標(1)】

- * 地区において、なんでも相談できる仕組みを構築し、自分たちの生活課題の解決を話し合う場をつくる。

【重点目標(2)】

- * 住民同士のたすけあい活動、交流活動を推進する。

【重点目標(3)】

- * 身近なところで福祉について学習できる機会を充実する。

【重点目標(4)】

- * 市民活動(住民の福祉活動、ボランティア、NPO)の支援を充実する。

【重点目標(5)】

- * だれもが安心・安全な地域づくりを推進する。

【重点目標(6)】

- * 地域福祉を推進するための基盤整備を進める。

(3) 地域福祉活動計画 体系図

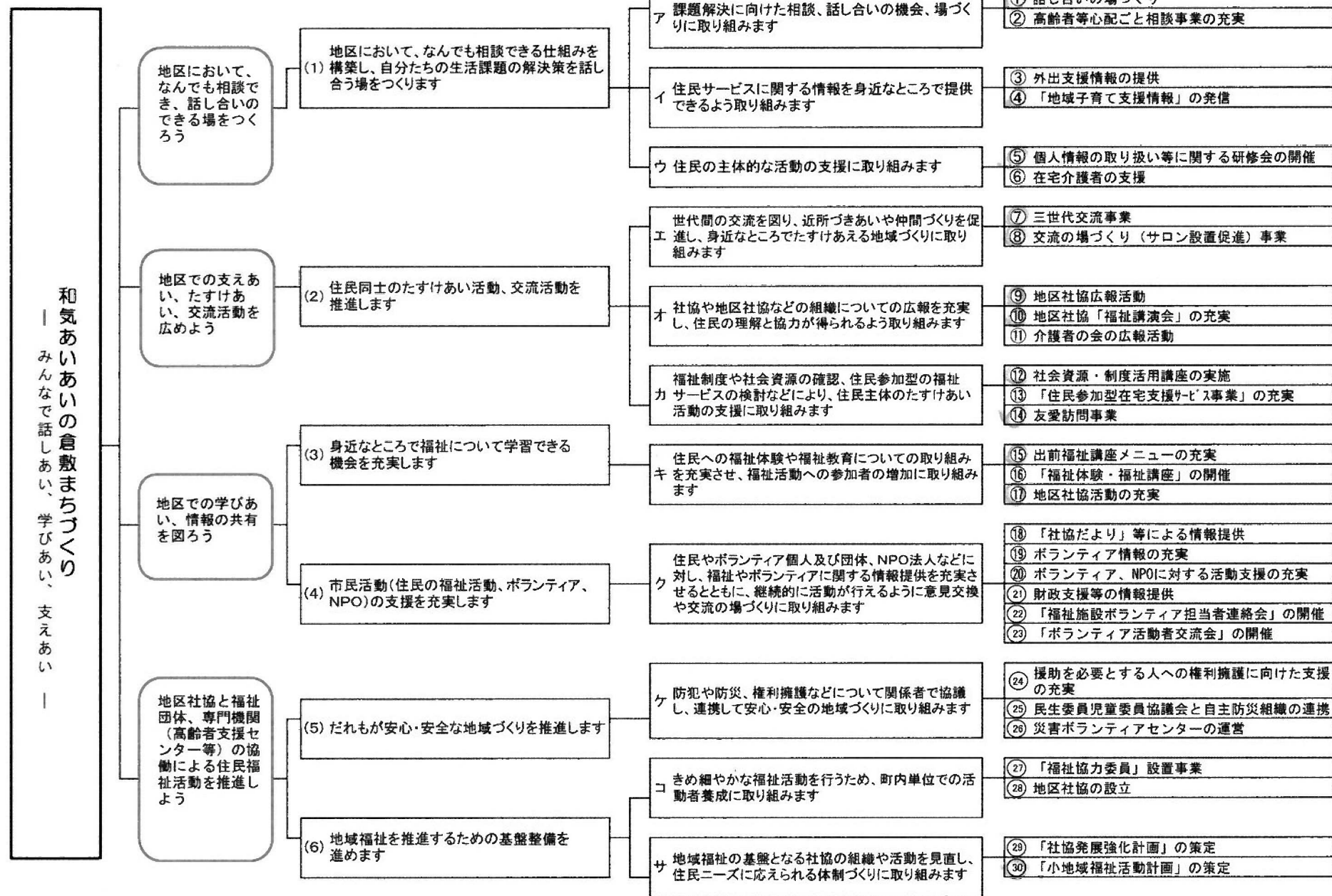
<基本理念>

<基本方針>

<重点目標>

<推進目標>

<実施事業>



(4) 赤崎地区小地域福祉活動計画(案)

赤崎地区社会福祉協議会

《事業項目》(実施事業の番号)⇒「倉敷市地域福祉活動計画」の実施事業番号

《事業区分》年事⇒年間事業、メニュー⇒メニュー事業

事業項目		事業区分	場所	参加者数	事業内容	日程					
						平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
住民の生活課題への取り組み	安全・安心のための住民活動	●防犯・防火事業									
		① 防犯パトロール (防犯パトロール隊)	年事	子ども達の通学路	30名/日	* 子ども達の登下校の見守り * 学区内の安全パトロール * 不審者の撃退	* 赤崎小学校登校日の毎日の登校時間	* 赤崎小学校登校日の毎日の登校時間	* 赤崎小学校登校日の毎日の登校時間	* 赤崎小学校登校日の毎日の登校時間	* 赤崎小学校登校日の毎日の登校時間
		② 防犯パトロール (ワンワンパトロール隊)	年事	子ども達の通学路公園裏道等地域全般	30名/日	* 地域内の安全パトロール * 児島地区安全推進大会参加 * パトロール隊情報交換会参加 * 地域内道路、公園の清掃 * 不審者情報の隊内周知徹底	* 毎日、犬の散歩を兼ねてた時間帯	* 毎日、犬の散歩を兼ねてた時間帯	* 毎日、犬の散歩を兼ねてた時間帯	* 毎日、犬の散歩を兼ねてた時間帯	* 毎日、犬の散歩を兼ねてた時間帯
		③ 防火パトロール (消防団と子ども会)	年事	赤崎小学校学区内	50名	* 消防団と子ども会が共同で防火パトロール	* 12月下旬の夕方	* 12月下旬の夕方	* 12月下旬の夕方	* 12月下旬の夕方	* 12月下旬の夕方
	心ふれあう地域のづくり	●子育て支援事業									
		① 夏休み親子料理教室 【ふれあい会食会事業】	メニュー	児島公民館赤崎分館	20名	* 親子の食育を通して食の大切さとバランスの取れた食事メニューを教える * 料理を親と子で一緒に作って、親子の絆を深める	* 8月(赤崎小学校夏休み期間)	* 8月(赤崎小学校夏休み期間)	* 8月(赤崎小学校夏休み期間)	* 8月(赤崎小学校夏休み期間)	* 8月(赤崎小学校夏休み期間)
		② クリスマス会	年事		40名	* 幼稚園に上がる前の幼児を中心とした子育て支援活動	* 12月(クリスマス時期)	* 12月(クリスマス時期)	* 12月(クリスマス時期)	* 12月(クリスマス時期)	* 12月(クリスマス時期)
		●三世代交流事業(実施事業⑦)									
		① あるこうかい (ウォーキング会)	年事	歩行マップコース	100名	* 赤崎地区歩行マップを利用した健康ウォーキング * 散策することにより、郷土の良さを再発見	* 9月下旬～10月	* 9月下旬～10月	* 9月下旬～10月	* 9月下旬～10月	* 9月下旬～10月
		② グ라운드ゴルフ大会 【三世代交流活動事業】	メニュー	グラウンドゴルフ競技可能広場	50名	* 世代間の理解を深める為のスポーツ大会 * 三世代一人づつ3名でチーム編成し、数チームの対抗戦競技	* 10月下旬	* 10月下旬	* 10月下旬	* 10月下旬	* 10月下旬
③ お飾りづくり		年事	赤崎小学校体育館	120名	* 三世代交流お飾りづくりで日本文化を伝承	* 12月中旬(赤崎小学校授業日時に合わせる)	* 12月中旬(赤崎小学校授業日時に合わせる)	* 12月中旬(赤崎小学校授業日時に合わせる)	* 12月中旬(赤崎小学校授業日時に合わせる)	* 12月中旬(赤崎小学校授業日時に合わせる)	
④ もちつき大会 【三世代交流活動事業】		メニュー	赤崎小学校体育館付近	200名	* 昨年度同様地域のみなさんとの絆を深め子ども達の生きる力を育む	* 12月中旬(赤崎小学校PTAの行事日時に合わせる)	* 12月中旬(赤崎小学校PTAの行事日時に合わせる)	* 12月中旬(赤崎小学校PTAの行事日時に合わせる)	* 12月中旬(赤崎小学校PTAの行事日時に合わせる)	* 12月中旬(赤崎小学校PTAの行事日時に合わせる)	
●交流の場づくり(サロン設置促進)事業(実施事業⑧)											
① サロンの開催 【敬老会・サロンの開催事業】		メニュー	サロン	10名前後/サロン	* 住民が情報交換できる場づくりをする * 高齢者、障がい者、子育て中の親子を対象としたサロン開設	* 年度中にサロンの設置数4箇所以上	* 年度中にサロンの類型設置数5箇所以上	* 年度中にサロンの類型設置数6箇所以上	* 年度中にサロンの類型設置数7箇所以上	* 年度中にサロンの類型設置数8箇所以上	

事業項目	事業区分	場所	参加者数	事 内 容	日 程					
					平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
住民の福祉活動への取り組み	福祉情報の共有化	●地区社協広報活動事業（実施事業⑨）			* 4月～5月高齢者支援センター・障がい者支援センターと協議 * 7月初旬発行（総会后）	* 4月～5月高齢者支援センター・障がい者支援センターと協議 * 7月初旬発行（総会后）	* 4月～5月高齢者支援センター・障がい者支援センターと協議 * 7月初旬発行（総会后）	* 4月～5月高齢者支援センター・障がい者支援センターと協議 * 7月初旬発行（総会后）	* 4月～5月高齢者支援センター・障がい者支援センターと協議 * 7月初旬発行（総会后）	
		①地区社協広報紙（福祉情報コーナー新設）発行	年事	赤崎中筋公会堂	延べ約30名	* 地域住民にもっと高齢者や障がい者ことを知ってもらって、助け合いの気持ちを醸成する				
	福祉情報の共有化	●『地域子育て支援情報』の発信（実施事業④）			* 4月～5月子育て支援センターと協議 * 7月初旬発行（総会后）	* 4月～5月子育て支援センターと協議 * 7月初旬発行（総会后）	* 4月～5月子育て支援センターと協議 * 7月初旬発行（総会后）	* 4月～5月子育て支援センターと協議 * 7月初旬発行（総会后）	* 4月～5月子育て支援センターと協議 * 7月初旬発行（総会后）	
		①地区社協広報紙（子育て支援情報コーナー新設）発行	年事	赤崎中筋公会堂	延べ約30名	* 子育て支援センターからの子育て情報を地区社協だよりに掲載し、情報提供に協力する				
	福祉活動への取り組み	●個人情報の取扱い等に関する研修会の開催（実施事業⑤）			* 市社協児島事務所と協議し、児島地区の全地区社協役員を対象にした研修会 * 7月～9月に1回開催	* 市社協児島事務所と協議し、児島地区の全地区社協役員を対象にした研修会 * 7月～9月に1回開催	* 市社協児島事務所と協議し、児島地区の全地区社協役員を対象にした研修会 * 7月～9月に1回開催	* 市社協児島事務所と協議し、児島地区の全地区社協役員を対象にした研修会 * 7月～9月に1回開催	* 市社協児島事務所と協議し、児島地区の全地区社協役員を対象にした研修会 * 7月～9月に1回開催	
		①個人情報取扱い研修会開催【学びあい事業】	メニュー（新）			地域でのたすけあい活動が円滑に行なえるよう福祉関係者を中心に個人情報やプライバシーに関する研修会を開催する。				
	福祉活動への取り組み	●社会資源・制度活用講座の実施（実施事業⑫）			* 地域住民が知りたいと思っている制度、または知っておくと便利な制度情報の調査・検討 * 次年度以降取組み検討	* 市社協児島事務所と協議し、地域住民の希望に沿ったテーマを決めて、講座を開催する * 7月～9月に1回開催	* 市社協児島事務所と協議し、地域住民の希望に沿ったテーマを決めて、講座を開催する * 7月～9月に1回開催	* 市社協児島事務所と協議し、地域住民の希望に沿ったテーマを決めて、講座を開催する * 7月～9月に1回開催	* 市社協児島事務所と協議し、地域住民の希望に沿ったテーマを決めて、講座を開催する * 7月～9月に1回開催	
		①社会資源や福祉に関する制度についての講座開催【学びあい事業】	メニュー（新）			身近な社会資源や福祉に関する各種制度などの活用について学び、住民が身近な地域課題の解決が行なえるようにする				
	福祉活動への取り組み	●友愛訪問事業（実施事業⑭）			* 2月に実施	* 2月に実施	* 2月に実施	* 2月に実施	* 2月に実施	
		①友愛訪問【高齢者を敬愛し長寿を祝う事業】	メニュー	児島公民館赤崎分館、独居高齢者宅	250名	* 70歳以上の独居高齢者宅を訪問し、安否を確認する * 誰もが好きな手づくりお寿司“岡山ちらし寿司”を全員に配る				
	福祉活動への取り組み	●独居住民、障がい者、DV家庭への住民参加型の支援事業			* 手助けが必要な人を、常時近所の人で見守る * 最終的には民生委員が対応	* 手助けが必要な人を、常時近所の人で見守る * 最終的には民生委員が対応	* 手助けが必要な人を、常時近所の人で見守る * 最終的には民生委員が対応	* 手助けが必要な人を、常時近所の人で見守る * 最終的には民生委員が対応	* 手助けが必要な人を、常時近所の人で見守る * 最終的には民生委員が対応	
		①みまもり支援【住民参加型福祉事業】	メニュー（新）	赤崎小学校区全域		* 手助けが必要な独居住民、障がい者、DV家庭を近所の人達で見守る * その対処法をマニュアル化し、連絡網を完備				
	福祉活動への取り組み	●福祉講座事業								
		①家族介護者教室開催【福祉講座の開催事業】	メニュー	年度毎に地域巡回開催	15名	* 認知症サポーター養成講座を実施し、少しでも多くの住民に認知症への理解を深めてもらう * 7月に開催	* 7月に開催	* 7月に開催	* 7月に開催	* 7月に開催
		②転倒予防教室開催【福祉講座の開催事業】	メニュー	年度毎に地域巡回開催	15名	* 3回シリーズで転倒防止のための体力測定や体操を中心にした講習 * 11月に開催	* 11月に開催	* 11月に開催	* 11月に開催	* 11月に開催
		③男性高齢者料理教室開催【福祉講座の開催事業】	メニュー	児島公民館赤崎分館	30名	* 簡単な家庭料理の作り方を教える * 料理を作ることの楽しさを味わってもらう * 10月初旬に開催	* 10月初旬に開催	* 10月初旬に開催	* 10月初旬に開催	* 10月初旬に開催
		●地区社協『福祉講演会』の充実（実施事業⑩）			* 地域住民が聞きたいと思っている講演項目の調査・検討 * 次年度以降取組み検討	* 地域住民の希望に沿ったテーマの講演会を開催する * 7月～9月に1回開催	* 地域住民の希望に沿ったテーマの講演会を開催する * 7月～9月に1回開催	* 地域住民の希望に沿ったテーマの講演会を開催する * 7月～9月に1回開催	* 地域住民の希望に沿ったテーマの講演会を開催する * 7月～9月に1回開催	* 地域住民の希望に沿ったテーマの講演会を開催する * 7月～9月に1回開催
①福祉講演会の開催【福祉講座の開催事業】		メニュー			* 地区の福祉課題について講演会を開催					
福祉活動への取り組み	●出前福祉講座メニューの充実（実施事業⑮）			* 地域住民が聞きたいと思っている講演項目の調査・検討 * 次年度以降取組み検討	* 地域住民の希望に沿ったテーマの講演会を開催する * 7月～9月に1回開催	* 地域住民の希望に沿ったテーマの講演会を開催する * 7月～9月に1回開催	* 地域住民の希望に沿ったテーマの講演会を開催する * 7月～9月に1回開催	* 地域住民の希望に沿ったテーマの講演会を開催する * 7月～9月に1回開催		
	①出前福祉講座の開催【福祉講座の開催事業】	メニュー			* 住民が求めている講座メニューを調査し、その講座を開催する					